

乙訓福祉施設事務組合



広報

# おつふくつうしん

2019  
12  
No.42

乙訓福祉施設事務組合とは向日市、長岡京市、大山崎町の2市1町が福祉事業の一部を共同して行うことを目的として設立されている一部事務組合(特別地方公共団体)です。



秋の公園で



粘土と紙で  
かわいいロボット  
できた!

みんなで海の絵を  
描いたよ♪



ぺったんぺったん  
お餅つき



## 令和元年度

### 職員採用試験実施のお知らせ

職 種：指導員(若竹苑・ポニーの学校)

試験予定日：令和2年2月中

※試験日や応募資格など大切な要件については  
1月中に組合ホームページにてお知らせします。





## 乙訓ポニーの学校

乙訓ポニーの学校は、発達の遅れやつまづきが心配される就学前のお子さんを対象とした児童発達支援事業を行う親子通園の療育施設です。次回の申し込みは2月です。

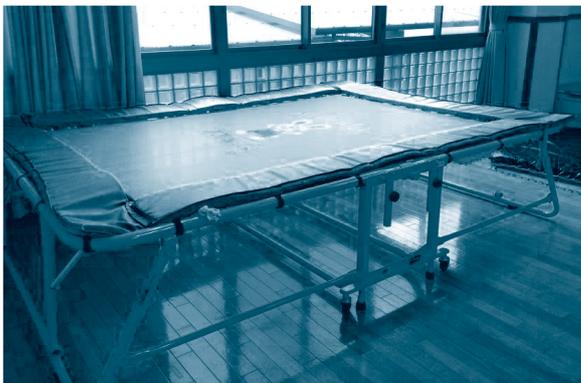
また、乙訓地域で生活しておられる18歳未満の方とそのご家族を対象とした相談支援事業も行っており、様々なお悩みや困り事について相談をお受けしています。

TEL 075-952-5000 FAX 075-953-5200

子どもたちは遊びの中で、跳ねる・揺れる・つかまるといった運動を通して、発達に必要な感覚運動刺激を得ています。ポニーの学校では、感覚運動刺激が得られるよう、様々な遊具を使って療育を行っています。今回はポニーにある大型遊具を紹介します。

### トランポリン

子どもたちにとても人気の遊具です。寝ころんだり立ったりなどいろいろな姿勢で揺れたり跳ねたりするのを楽しみます。全身に様々な刺激が入る遊具で、姿勢を保持する力やバランスを取る力を養います。



### 滑り台

四つ這いで上ったり、座って滑り降りるだけでなく、立って走り降りるのも楽しいです。滑り台の向きを変えて、自分の身長よりもうんと高い斜面を慎重に登って滑り降りたときは達成感でいっぱいになります。



### フレキサースイング

真ん中の丸太にしがみついて、ぐるぐる回されたり、大きく揺らされたりすることで、バランスを取る力などを伸ばします。慣れてきたら片手を離してボールを投げてみたり、お友だちと数人で乗ってグラグラするのも楽しいです。



### おもちゃライブラリーのご案内

おもちゃライブラリーは、通園児親子に限らず地域のどなたでもご利用できるように、プレイルームを開放している日です。ゆったりとしたスペースで、トランポリンやすべり台等の大型遊具や好きなおもちゃを使って自由に遊べます。雨の日も安心です。

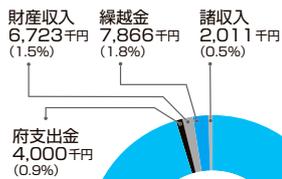
また、遊びのアドバイスや子育てに関するご相談に応じています。お子さんのことでお聞きになりたいことがありましたら、何なりとお尋ねください。

### 3月までの予定は次の通りです。

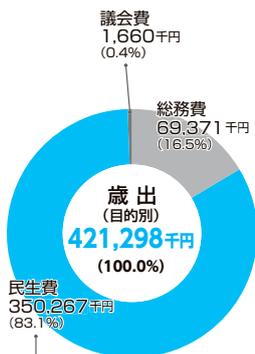
原則として、月1回、金曜日の15時～16時30分に開催しています。

12月20日	1月31日
2月21日	3月13日

卒・退園児のための施設開放事業 令和元年12月26日(木)、令和2年3月31日(火) 時間は10時～15時です。

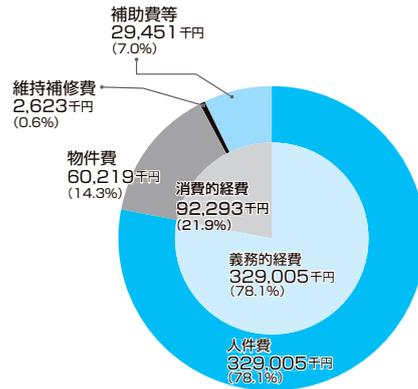


※予算の詳細についてはホームページに掲載しています。



(乙訓若竹苑、乙訓ポニーの学校、介護障害者課、障がい者相談支援課に伴う費用)

歳出を性質別に見てみると



平成30年度の乙訓福祉施設事務組合一般会計決算は、9月30日に行われた組合会議で認定されました。  
歳入4億4,403万7,133円、歳出は4億2,129万7,960円で、差引残額は2,273万9,173円となりました。前年度との比較では歳入は2.3%の増、歳出は1.2%の減となっています。

歳入歳出の主な内容は、上記のグラフのとおりです。  
なお、決算の詳細は組合のホームページに掲載しておりますので、そちらもご覧ください。  
※予算の詳細についてもホームページに掲載しています。

## 令和元年度上半期

乙訓福祉施設事務組合は、財政状況の公表に関する条例に基づき、毎年6月と12月に組合財政の状況について公表しています。  
今回は、令和元年度の上半期分として、令和元年9月30日現在における予算の執行状況や組合財産の現在高等についてお知らせします。

### ◆ 一般会計歳入歳出予算執行状況

(令和元年9月30日現在)

#### 歳入

(単位：千円)

款	予算現額	構成比	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	426,755	97.1%	217,659	51.0%
2 府支出金	4,000	0.9%	3,000	75.0%
3 財産収入	6,137	1.4%	2,821	46.0%
4 繰越金	1,000	0.2%	22,739	2,273.9%
5 諸収入	1,851	0.4%	966	52.2%
歳入合計	439,743	100.0%	247,185	56.2%

#### 歳出

(単位：千円)

款	予算現額	構成比	支出済額	執行率
1 議会費	1,467	0.4%	551	37.5%
2 総務費	68,724	15.6%	33,021	48.0%
3 民生費	368,552	83.8%	174,813	47.4%
4 予備費	1,000	0.2%	0	0.0%
歳出合計	439,743	100.0%	208,385	47.4%

### ◆ 組合財産の現在高

(令和元年9月30日現在)

区分	数量・面積	内容
土地	2,986.46㎡	若竹苑 ポニーの学校用地(旧ポニー用地含む)
建物	2,045.58㎡	若竹苑、ポニーの学校(組合庁舎含む)
物品	63品	1品10万円以上の物品

### ○ 基金の状況

(単位：千円)

名称	令和元年9月30日現在残高
財政調整基金	2,007
施設整備基金	0

### ○ 一時借入金状況

令和元年9月までの一時借入金の借入実績は、ありませんでした。

8月に向日市議員の選挙、10月に長岡京市議員の役職改選が行われました。12月1日現在の組合議会議員は、次の方々です。副議長は、今後開催される議会で選出予定です。

議長	西田 光宏 (天山崎町)
監査委員	飛鳥井佳子 (向日市)
議員	石田眞由美 (向日市)
	嘉久志 満 (天山崎町)
	北林 智子 (向日市)
	白石多津子 (長岡京市)
	住田 初恵 (長岡京市)
	辻 真理子 (天山崎町)
	山本 智 (長岡京市)

議会は傍聴可能です。(予約不要)  
議会日程についてはホームページに掲載しています。

### 組合議会議員紹介

乙訓障がい者基幹相談支援センターは、暮らしのこと、福祉サービス、権利に関することなど、生活の中での困りごとをお聞きし、関係者と協力しながら解決のお手伝いをする、障がいに関する総合的な相談窓口です。

## 総合相談 TEL.075-952-6521

令和元年度第1回乙訓障がい者基幹相談支援センター研修を7月23日に開催しました。今回は「支援における『関係』と『対話』を再考する」と題して、京都教育大学教育学部幼児教育科 東村知子准教授に講演をしていただきました。言葉のかけ方や相手の受け取り方によって意味合いが異なってくることで、支援の担い手と受け手の関係性について新たな視点を得ることができました。



## 乙訓圏域障がい者自立支援協議会事務局 TEL.075-954-7939

乙訓圏域障がい者自立支援協議会は、地域の障がい者福祉における課題を明らかにし、それらの軽減や解消を目的に運営しています。

○全体会 4月25日開催

乙訓圏域の障がい者に関係する34機関・団体が構成しています。

○運営委員会

乙訓地域の障がい福祉行政、保健所、相談支援事業所等で構成し、部会等の進捗管理をしています。

○令和元年度乙訓圏域障がい者自立支援協議会では、以下の部会などを定期的に開催しています。

- ・「医療的ケア」委員会
- ・地域生活支援拠点部会
- ・就労支援部会
- ・喀痰吸引等研修プロジェクト
- ・相談支援プロジェクト
- ・精神障がい者地域生活支援プロジェクト

●乙訓の福祉事業所説明会を開催しました

卒業後の進路先の選択や今後事業所の利用を検討されているご本人及びご家族を対象として、10月16日に乙訓保健所で乙訓地域及び近隣地域の福祉事業所の説明会を開催しました。31法人が参加し、約60名の参加者がありました。



## 乙訓障がい者虐待防止センター TEL.075-952-6521

令和元年度乙訓障がい者虐待防止ネットワーク会議・研修会を6月26日に開催しました。障がい福祉に関わる機関・団体、医療・司法・教育・就労など幅広い機関から30名の委員の方にご参加いただき、平成30年度の乙訓での障がい者虐待対応について報告しました。

同時に開催した研修会では、39名の方にご参加いただき、「京都府障害のある人もない人もともに安心していきいきと暮らしやすい社会づくり条例」の取り組みについて学びました。



●障がい者虐待防止研修をお手伝いします

乙訓障がい者虐待防止センターでは、障がい者の虐待防止や権利擁護に関して研修や会議などに出向きお話しさせていただいております。毎年ご依頼くださる福祉事業所もあります。

日時や場所、内容などをご相談に応じます。自治会や企業、学校関係の会合などでもどうぞご利用ください。

虐待を受けたと思われる障がいのある方を見つけた時は、下記番号にご連絡ください。通報者の秘密は守られます。

【障がい者虐待通報専用番号】 075-959-9085

## 乙訓福祉施設事務組合人事行政の運営等の状況

本組合における人事行政の公正性、透明性を高めるため、「乙訓福祉施設事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員任免・給与・勤務条件・サービスの状況などを公表します。なお、詳しくはホームページをご覧ください。

### ①職員の任免および職員数に関する状況

1 職員の採用・退職 (平成30年4月2日から平成31年4月1日)		
区分	退職(人)	採用(人)
事務職	0	0
指導員	0	0
相談員	0	0
合計	0	0

2 退職事由 (平成30年4月1日から平成31年3月31日)					
区分	定年	勸奨	普通	その他 出向など	合計
人数(人)	0	0	0	0	0

3 再任用の状況 (平成30年4月1日から平成31年4月1日)	
区分	人数(人)
平成30年4月1日在職者数	1
平成31年4月1日在職者数	0

4 年齢別職員数 (平成31年4月1日)						
年齢	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳
職員数(人)	0	0	3	2	10	5
年齢	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	合計
職員数(人)	4	1	1	0	5	31

5 職員数の推移							
年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	過去5年間の 増減数(率)
職員数(人)	30	30	30	30	31	31	1(3.3%)

6 級別職員数の状況 (平成31年4月1日現在)								
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主査 主事	係長 総括主査 主任	課長補佐 施設長補佐	次長 課長 施設長 主幹	局長	
職員数	0	3	8	12	3	4	1	31
構成比 (%)	0.0	9.7	25.8	38.7	9.7	12.9	3.2	100

(注) 一般職の職員数です。

## ② 職員の給与等のあらまし

組合職員の給与は、国家公務員等に準じ「条例」に基づき支給されています。なお、ここでお知らせする給与などは、税金や社会保険料を控除する前の額で、手取り額ではありません。

### 1 職員給与の状況 (平成30年度決算)

職員数 (A)	給与費				一人当たりの給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
32人	108,219千円	22,467千円	47,345千円	178,031千円	5,563千円

2 職員の平均給料月額 及び平均年齢の状況 (平成31年4月1日現在)	一般行政職	平均給料月額	平均年齢
		309,374	38.9歳

3 職員の初任給の状況 (平成31年4月1日現在)			
区分	組合	国	
一般行政職	大学卒	180,700円	180,700円
	高校卒	153,000円	148,600円

4 退職手当の状況 (平成31年4月1日現在)					
区分	組合			国	
	支給率	自己都合	応募・定年	自己都合	応募・定年
退職手当	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	組合と同じ	
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分		
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分		
	最高限度額	47.709月分	47.709月分		
その他の加算措置	定年前早期退職者 特例措置 2~20%加算		定年前早期退職者 特例措置 3~45%加算		

(注) 退職手当の支給に関しては、本組合を含む7市11町村13一部事務組合 (平成31年4月1日現在) で組織する「京都府市町村職員退職手当組合」に加入しています。

## ③ 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況 (平成30年度)

1 職員の勤務時間 (標準的なもの)		
1週間の勤務時間	1日の勤務時間	休憩時間
38時間45分	午前8時30分~午後5時15分	午後0時~午後1時

2 年次有給休暇の取得状況		
区分	日数(日)	取得率 (%)
年間平均取得日数	11.6	58

(注) 平成30年中の全期間に在職した一般職員の状況です。取得率を算出するための付与日数には前年繰越分を除いています。

## ④ 職員の分限及び懲戒処分状況 (平成30年度)

処分の種類		処分者数
分限処分		0人
懲戒処分	免職	0人
	停職	0人
	減給	0人
	戒告	0人

## 情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況について (平成30年度)

情報公開制度は、組合が保有する情報を積極的に公開することで、より一層開かれたものにする制度です。ただし、情報が個人情報や意思形成過程情報などに該当するときは、非公開となる場合があります。個人情報保護制度は、組合が保有する個人情報について具体的な管理ルールを定めプライバシーを保護するとともに、本人からの請求により自己に関する情報の開示などを求めることができる制度です。

	請求	公開	非公開
情報公開	1件	1件	0件
	請求	開示	不開示
個人情報保護	28件	28件	0件

# 介護障害審査課

## 介護認定審査会及び障害支援区分認定審査会

介護障害審査課は、向日市・長岡京市・大山崎町における介護保険法に基づく要介護認定と障害者総合支援法に基づく障害支援区分認定の審査会事務局を担っています。

今年4月に前委員の任期満了に伴い、介護及び障害両認定審査会委員の改選を行いました。介護認定審査会は76名の審査委員を19グループに分け、また、障害支援区分認定審査会は10名の審査委員を2グループに分けた合議体で開催しています。

いずれの審査会も申請を受け付けたそれぞれの市町において国が定めた一次判定ソフトに基づくコンピューター判定(一次判定)を行います。しかし、それだけでは申請者固有の状態を評価することはできないため、両審査会は、一次判定結果を原案とし、認定調査票と主治医意見書の内容をくみ取り、保健・医療・福祉の専門性の観点から総合的に判断し、二次判定を実施しています。

なお、審査会で用いる資料には申請者の個人名や住所、病院名など個人が特定される情報を明示せず、公平公正な審査を行っております。

現在の審査委員の職種の内訳は右表のとおりで、任期は平成31年4月から令和3年3月までです。

## 両審査会の運営委員会を開催しました

運営委員会は、それぞれの合議体における審査判定の手順や基準等について意見交換を行い、公平公正な審査を確保するために開催しています。

今年度は介護認定審査会の運営委員会を5月31日(金)、また、障害支援区分認定審査会の運営委員会を9月19日(木)に開催しました。

今後も、認定調査項目や二次判定における留意事項等を確認し、公平公正な二次判定を行ってまいります。

### 介護認定審査会委員

職種	人数
医師	34
歯科医師	4
薬剤師	2
看護師	7
歯科衛生士	2
介護福祉士	17
社会福祉士	5
作業療法士	2
福祉関係者	3
合計	76

### 障害支援区分認定審査会委員

職種	人数
医師	4
社会福祉士	4
介護福祉士	1
精神保健福祉士	1
合計	10

# 乙訓若竹苑

乙訓若竹苑は、就労継続支援(B型)事業・生活介護事業・地域活動支援センター事業・日中一時支援事業・相談支援事業を行っています。  
TEL 075・954・6501 FAX 075・954・6588

...おつぷくつうしん...

## インタビュー!

interview

若竹苑では、通所されている人の将来を考え、働き方について、御本人の希望を聞きつつ、色々な取り組みをしています。今回は、若竹苑の就労継続支援B型に通所されている横田直己さんが大山崎町役場に実習へ行かれました。そのことについて、横田さんにインタビューしました。

### 1 今回、どうして実習に行こうと思ったのですか?

若竹苑で6年働いていますが、以前から実習には興味を持っていました。理由は、自分にあった仕事が見つからないからです。そのきっかけをつかみたいと思い、実習に参加しました。今回の実習で更に他の仕事にも興味を持ったので、次もあれば参加したいと考えています。

### 2 今回の実習は、どういう内容でしたか?

大山崎町役場で指定された数の景品を箱につめたり、テープで留めたりする作業でした。景品の中には、石けんなどの日用品やお菓子などがありました。日用品を入れるのがうまく出来たと思います。普段は施設の清掃をしていますが、若竹苑でソースを袋に入れる仕事があるので、入れる物は違いますがその経験が生かせたと思います。



### 3 実習でうまくいかなかった事はありましたか?

あります。箱に景品を入れるのが、がさつになったり、セロテープを切る長さの調節がうまくいかなかったりしました。あと、作業中に少し困った事がありましたが、いいところを見せようとして、自分で解決して失敗した事がありました。

### 4 今回、実習をしてよかったですか?

良かったです。こういう仕事があるのかという発見ができたことと、本来二人で仕上げる景品の数を一人で仕上げる事が出来たことが、自分の自信になりました。あと、箱に景品を入れる工夫が学べたのが良かったです。



大山崎町からコメントをいただきました

### 実習生の受け入れはどうか。

実習生を受け入れるにあたりわかりやすい作業内容のもの、集中しやすい環境を用意しました。立ち仕事だったのですが疲れを見せることなく最後まで丁寧に作業をされていました。

障がい者雇用が進む中、障がいをお持ちの方と一緒に働く機会を作ることによって、共に働ける土壌づくりを図り、共生社会の実現に努めていきたいと考えています。

お答えありがとうございました。実習先の方が働きやすい環境を考えて下さった結果、横田さんもしっかり働くことができました。



## 販売活動

若竹苑では、月に数回利用者さんが作った製品を販売する機会があります。今回は利用者さんが作っているところや、販売しているところを紹介します。

10月7日(月)に長岡京市立神足ふれあい町家にて販売をさせていただきました。接客対応や商品を勧めることを頑張って下さいました。

10月9日(水)におでかけほっこりんぐが長岡京市中央公民館で開催されました。沢山の人に若竹苑の商品を見ていただきました。

※ほっこりんぐとは障がい者福祉サービス事業所で作った製品を販売できる場所のことを指します。



### 「障がい」のひらがな表記について

「障害」の「害」という漢字は否定的なイメージを思い浮かべたり、不快感をもたれたり、人に対して使用することが心身に障がいを持つ方々への差別や偏見を助長しかねません。このことから、本組合作成・発送する文書や広報などは、人や人の状態を表す「障害」の文字を「障がい」と表記します。但し、法律や制度の名称及び「障害物」など人や人の状態を表さない言葉では、従来どおりの表記となります。

